

♪ 2024年度

poco a poco

♪

Nr. 22 2025年3月12日(水) 文責: プファイル・辰巳

お別れの日

明日はいよいよ卒業式、修了式、そして離任式ですね。35年間はずっと送り出す側におりました私も、36年目にして、卒業式、修了式の後、送り出される側になります。



思いはたくさんありますが、一番お伝えしたいことは、やはり「感謝」の気持ちです。フランクフルト日本人国際学校で勤務させていただいたこと、子どもたちと一緒に歌ったり、楽器を演奏したりしたこと、保護者のみなさまの温かいご支援をいただいたこと、ことばに尽くせないたくさんの思いを込めまして・・・本当にありがとうございました！！

小学部6年生・中学部3年生のみなさんへ

ご卒業おめでとうございます！

4月からのみなさんの新生活が充実した日々になりますようにお祈りしています。

3月末で本校を転出されるみなさんへ

音楽は人生の友、世界の共通語！

いくつになっても、世界中どこへいっても、音楽を愛する人でいてください。みなさんのご健康をお祈りしています。

4月からも本校に残られるみなさんへ

4月からのみなさんの日本人学校での生活が、さらに充実した楽しいものになるようにお祈りしています。どうぞお元気で！

<音楽こぼれ話 「別れの曲」>

「別れの曲」と告げられてみなさんの頭にまず思い浮かぶのは、やはりショパンのピアノエチュード「別れの曲」のメロディでしょうか。

別れをテーマにした音楽はその他にもたくさんありますが、最後に、マイル・ホーファーという詩人の作品に、シューベルトが作曲した「Abschied (別れ)」(シューベルト作品番号D475)の歌詞を紹介して、お別れしたいと思います。



Abschied

J. Mazrhofer

F. Schubert D.475

Über die Berge zieht ihr fort,
Kommt an manchen grünen Ort;
Muss zurücke ganz allein,
Lebet wohl! Es muss so sein.

山々を越えて、あなた方は去っていく
緑多い場所に到着するが
私は全く一人で引き返さねばなりません
どうぞお元気で！

そうしなければいけないのです

Scheiden, meiden, was man liebt,
Ach wie wird das Herz betrübt!
O Seenspiegel, Wald und Hügel
Schwinden all;
Hör' verschwimmen eurer
Stimmen Wiederhall.

愛するものの別れ、離れていくこと
ああ、心は何と暗たんとすることか
鏡のような湖面も 森も 丘も
すべてが消え去る
消え入るようなあなた方の
声がこだまするのを聞いてごらん

Lebt wohl! Klingt klagevoll,
Ach wie wird das Herz betrübt,
Scheiden, meiden was man liebt;
Lebt wohl! Klingt klagevoll.

どうぞお元気で！嘆きに満ちた声が響く
ああ、心は何と暗たんとすることか
愛するものの別れ、離れていくこと
どうぞお元気で！嘆きに満ちた声が響く